

【22_091/思考系メルマガ】トレードにおける『負けない』の本当の意味

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

毎日夕方の恒例(?)となったこの毎日メルマガも、無事3月までは毎日1通が達成できました。

これも日頃、皆さんが熱心に読んでくれるお蔭です。

感想・応援のメールにも励まされています。本当にありがとうございます。

春になっても変わらず頑張りますので、引き続きよろしくお願いします。

さて、3月が締まったので僕自身のトレード収支を総括しますと。。

今週は1敗1分で負け越してでしたが

月間トータルでは総トレード数18(8勝3敗7建値)
勝率72.7%、利回り41.3%でした。

振り返ってみても

トレード頻度は「まあ、こんなもんだよね」位な感じ。
利食い(RR1:2以上厳守)も計画通りに行えたかな、と。

今夜は月初日の雇用統計なのでやりづらいかもかもしれませんが

それも結局は相場が型にハマるか次第なので、いつも通りに構えていようと思っています。

□
└─ ■ 「負けない」って、具体的になんなのですか？
└──────────────────┘

僕のタイムラインで、SOS(?)信号を受信しました。

▼元ツイートキャプチャ(発信者は一応伏せますね)▼

https://kuro-gaki.com/muhai_saisoku/others/2022-03-31_11h34_38.png

要約すると

相場に不確実性があるという前提は呑み込むとして

「自分は”正しい”と思ってエントリーしても生じる負け」をどうやって減らすか？

そこには「負けない」の意味をもっと具体化する必要があるのだと思うけど、そこがまだよくわからない

という意味合いだと解釈をしました(間違っていたらゴメンナサイ)

その前提で、以下の2点について僕の考えをまとめてみます。

(1)「”正しい”と思ってエントリーしても生じる負け」を減らすには？

これについては、どれだけ自分の 手法 をブラッシュアップしようとも

結果として生じる「損切り」はある程度許容する必要があります(『必要経費』と呼んだりもしています)

ただ、この相談者の方はその点を十分理解されていると思うので、もう一段掘り下げて

「”正しい”と思っている判断」の部分をもう少ししっかり見ていく必要があります。

まず見直すべき点は、1~2週間分のデモトレードの結果でもいいので

ひとつひとつのトレードは『確かに”一つの判断軸”で、一貫したトレードをしていたか？』

を確認する事です。

例えば、僕のトレードスタイルを例に挙げて考えるならば

僕のトレードは基本的に、H1以上のトレンドに対しては逆張り(ダウトレンドの逆方向)にはトレードをしない

(セットアップ的にも、出来る場面はほぼ無い)

という決まりがありますが、実際見てみると、その時々相場によって

トレンドに対してフォローしてみたり、逆張りをしてみたいと一貫性がない(ように見える)
トレードをしている人が結構多いように感じます。

自分のトレードが『どんな一貫性に基づいて行われているのか』を点検する。

可能な人は、相談できる相手に聞いてみるのが良いですね。

(2)トレードにおける「負けない」の意味

これは、昨日送ったメルマガとも関連性が高いのですが

ベースとして必須になるのは自分のトレードにどんな『一貫性』があるのかを
正確に把握する事です。

僕の場合一言で言い表せば、『短期足MAの収縮』+『③波の発生』というエントリーのセットアップと

『(H4足以上)中長期環境』に基づく目線の組み合わせ。

皆さんもそれぞれの『型』の中で、このように言語化できる状態が理想です。

その上で『一貫した判断』を延々行い続け、“勝ち負けの結果”を積み重ねていく。

このステージに上がるころには、トレードするたびに生じていたであろう

「焦り・不安・恐怖」といった“感情のゆらぎ”も自覚すらなくなっているはずです。

これが出てくる時点では、まだ『型』が定着する程には、技術が伴っていない(早い話が、検証・テスト不足)ということです。

ここまでやり切ったうえで、『一貫性』を損なわぬように 退場しないトレード をやり続ける。

その結果として、トータルの利益が月・半年・年レベルでプラスで終わっていれば

もうあなたは『勝って』ます。

トレードにおける『負けない』というのは、「負けないぞ」と意識してやるものではありません。

『常に自分は、これまで積み上げた“一貫性”に沿ってやり続ける』という意識で

ただただ丁寧にトレードをし続ける。

その結果は、勝手に後からついてくるだけです。

自分でこうして文章化していても、どこか禅問答のように感じている感が否めないですが(笑)

「負けないこと」を意識するというよりも、『負けないための“一貫性”』を意識するという

目線を少し変えるイメージで取り組むのがベストなのではないかと思います。

この点、是非色々な人からのご意見がほしいと思うので

感想等、お待ちしております(笑)